

新しい大学院生に贈る言葉

研究科長 栗原 正仁

大学院情報科学研究科に入学された修士課程182名(うち留学生11名)および博士後期課程36名(うち留学生8名、社会人8名)の学生の皆さん、ご入学おめでとうございます。研究科を代表し、心より歓迎致します。

入学式に臨むにあたって、私は自分が大学院に入学した学生のことを思い出しました。それまでは、コンピュータといえば、何千万円・何億円もするので、大企業や計算機センターの冷房のきいた部屋に鎮座しているものでしたが、私が大学院に入学したころは、ちょうどパーソナルコンピューティングの草分けの時代でした。

マイクロソフト社を創設したビル・ゲイツや、アップル社を創設したスティーブ・ジョブズは、私と1歳違いですので、私の年代の情報技術者は、ほぼ一生をかけてパーソナルコンピューティングの道を開拓し、そのほぼ完成形がiPhoneやiPadだと言えましょう。

これでパーソナルコンピューティングの道がほぼ完成したのだとすれば、皆さん方が情報技術者として、一生をかけて開拓する道は何でしょうか？

それを予測するのは困難ですが、1つの可能性として、情報技術を使った社会の変革が考えられます。つまり、私の世代が求めた「パーソナル」の正反対である「ソーシャル」を追い求めることです。情報技術を単なる便利な情報デバイスという日用品としてとらえるのではなく、社会正義を実現したり、人類の困難な課題を解決したりするためのツールとしてとらえ、情報技術を使った問題解決を提案するのです。

たとえば、最近の身近な例としては、昔から「国民総背番号制」と呼ばれて、なかなか実現できず、いままた内閣が実現しようとしている法案があります。これはコンピュータにより、国民の収入や納税

の状況を一元的に把握しようとするもので、個人情報保護など、注意すべき点はありますが、これを実現することにより、大金持ちなのに税金逃れをしたり、不正に生活保護を受けながら高級車を乗り回したりするケースを防ぐことで、社会正義を実現することができます。

また、人類の困難な課題としては、「貧困の撲滅」があります。たとえば、アフリカや中近東の諸国などでは、貧困のために餓死したり、内戦が勃発して多くの方が命を落としたりしています。これを解決するには様々な方策を複合する必要がありますが、情報技術の観点からは、たとえば、iPadにすべての教科書を入れて、これらの国や地域の子どもたちに与えたら、教科書や教員が少なくても、教育の状況が改善され、生産性の高い知的な労働者となる人が増えるのではないかと思えます。しかし、これらの地域は電力が絶対的に不足しているので、太陽電池などの再生可能エネルギーを開発したり、超低消費電力の情報デバイスを開発したりすることが必要です。

このような大きな視点から電気電子技術を含めて情報技術をとらえ、皆さんが独創的な研究・開発を行う、人類社会を支えるリーダーとして期待される人に成長されることを願っています。



研究科長挨拶

【左列】6専攻長、【右列】両副研究科長、工学系事務部長

(本記事は、4月1日に举行された情報科学研究科入学式での研究科長挨拶に基づき、新規に書き下ろしたものです。)

産業技術フォーラム2013を開催しました

平成25年2月26日（火）から3月1日（金）までの4日間にわたり、情報科学研究科棟2階会場において「産業技術フォーラム2013」を開催しました。9回目を迎える今回のフォーラムには幅広い分野から74社の参加があり、開催期間中は天候にも恵まれ、無事すべてのプログラムを終えることができました。

各社20分間の講演会とそれに引き続いて45分間の交流会が行われ、入社後活躍できる場の説明や、研究内容や技術開発などにおける現場の様子、技術者・研究開発者として働くことの楽しさや厳しさ、やりがいなどの経験談など、参加学生は多くの貴重な情報を得る場を持つことができました。またこのフォーラムを通じ、学生は職業意識を高め、自らの将来の進路をしっかりと考えることができました。

北海道大学情報系若手連携シンポジウム報告

去る平成25年3月7日（木）、8日（金）、本研究科棟にて、本研究科を中心とした博士後期課程学生、若手研究者らの研究連携を促進したいという願いのもと、平成25年北海道情報系若手連携シンポジウムを企画実施しました。平成25年度に採択された「卓越した大学院拠点形成支援補助金」による学生支援事業の一環として実施したものです。同支援補助金は、昨年度まで支援されていたGCOEのポストプログラムの一つです。

本シンポジウムにおいては、世界を視野に入れて活躍しておられる2名の特別講演者をお招きしました。また、GCOE期間（平成19年度から5年間）に、本学情報科学研究科を修了された170名を超える博士後期課程修了者の中から、様々な分野・場所において活躍している若手研究者たちのホームカミングを実現しました。在職若手教員の皆さんにも話題提供いただきました。現博士後期課程学生（RA）の皆さんから各専攻を代表して話題提供してもらいました。延べ200名を超える参加者を中心として、広い意味でも教育研究における連携活動が展開されたことが成果でした。

本シンポジウムを一つのよい機会として、本研究科関係者のみならず、大きな若手連携のうねりが起こりますことを期待しております。

実行委員の先生方をはじめとして協力していただいた各専攻の先生方には感謝いたします。

（システム情報科学専攻 教授 金子 俊一（シンポジウム実行委員長））

平成24年度 北海道大学情報科学研究科 「研究科長賞」及び「専攻長賞」授与式挙行

情報科学研究科では、平成24年度から、新たに研究科学生への顕彰制度として北海道大学情報科学研究科「研究科長賞」及び「専攻長賞」を制定しました。

第一回となる研究科長賞の授賞式は平成25年3月25日（月）情報科学研究科棟5階中会議室にて開催

され、栗原情報科学研究科長により研究科長賞が授与されました。

専攻毎に行われた専攻長賞授与式では、各専攻長より専攻長賞が授与されました。

また、生命人間情報科学専攻では「三上奨学賞」、
「吉本千禎先生記念賞」、システム情報科学専攻では「精密工学会北海道支部学生奨励賞」が贈呈されました。

【研究科長賞】

生命人間情報科学専攻修士課程	吉 松 幸 里
情報エレクトロニクス専攻博士後期課程	池 尻 圭太郎

【専攻長賞】

複合情報学専攻修士課程	山 内 翔
コンピュータサイエンス専攻修士課程	和 佐 州 洋
情報エレクトロニクス専攻修士課程	青 木 洸 平
メディアネットワーク専攻修士課程	斎 藤 英 美
システム情報科学専攻修士課程	大 賀 友 貴
複合情報学専攻博士後期課程	大 江 亮 介
コンピュータサイエンス専攻博士後期課程	卢 国 梁
メディアネットワーク専攻博士後期課程	小 松 正 明
システム情報科学専攻博士後期課程	渡 部 雄 太

【三上奨学賞】

生命人間情報科学専攻	小 竹 勇 己
------------	---------

【吉本千禎先生記念賞】

生命人間情報科学専攻	前 田 佑 輔
------------	---------

【精密工学会北海道支部学生奨励賞】

システム情報科学専攻	伊 藤 泰 久
------------	---------

平成25年度科学研究費補助金採択状況

情報科学研究科からの新規申請67件のうち、4月30日現在25件について採択内定が通知され、継続分23件と合わせて48件が採択の見込みとなりました。教員の転入・転出などに伴う増減を反映させた種目別の採択件数ならびに交付総額など、詳細は次号でお伝えします。

平成25年度大学院入学者数

平成25年度北海道大学大学院情報科学研究科専攻別入学者数は次の表のとおりです。

平成25年度専攻別入学者数

専 攻	定員	入学者数
複合情報学	24	28 [0]
	4	6 [1] ①
コンピュータサイエンス	24	21 [5]
	8	6 [1] ①
情報エレクトロニクス	39	39 [4]
	8	7 [1] ①
生命人間情報科学	33	28 [1]
	6	4 [2]
メディアネットワーク	30	31 [0]
	8	6 [3] ③
システム情報科学	27	35 [1]
	8	7 [0] ②
計	177	182 [11]
	42	36 [8] ⑧

・ 上段：修士課程、下段：博士後期課程

・ []：留学生（内数）

・ 丸囲み数字：社会人入試（内数）

平成25年度情報科学研究科専攻長・各種委員会委員等一覧

●専攻長・副専攻長

専攻等	専攻長 (任期：1年)	副専攻長 (任期：1年)
複合情報学専攻	山本雅人	鈴木恵二
コンピュータサイエンス専攻	工藤峰一	有村博紀
情報エレクトロニクス専攻	富田章久	本村真人
生命人間情報科学専攻	舘野高	遠藤俊徳
メディアネットワーク専攻	荒木健治	宮永喜一
システム情報科学専攻	五十嵐一	小野里雅彦

●運営会議等

専攻等	運営会議 (任期なし)	専攻長会議 (職指定)	コース長会議 (職指定)
研究科長(副工学部長)	栗原正仁	栗原正仁	栗原正仁
副研究科長	高橋庸夫 北裕幸	高橋庸夫 北裕幸	高橋庸夫 北裕幸
複合情報学専攻	/	山本雅人 鈴木恵二	山本雅人 鈴木恵二
コンピュータサイエンス専攻	/	工藤峰一 有村博紀	工藤峰一 有村博紀
情報エレクトロニクス専攻	/	富田章久 本村真人	富田章久 本村真人
生命人間情報科学専攻	/	舘野高 遠藤俊徳	舘野高 遠藤俊徳
メディアネットワーク専攻	/	荒木健治 宮永喜一	荒木健治 宮永喜一
システム情報科学専攻	/	五十嵐一 小野里雅彦	五十嵐一 小野里雅彦
1年クラス担任代表	/	/	山下裕
2年クラス担任代表	/	/	宮永喜一
事務部長	構野秀樹	/	/

●常置委員会

○委員長

専攻等	将来構想委員会 (職指定)	評価委員会 (任期：1年)	学務委員会 (任期：2年)	学術委員会 (任期：2年)
研究科長	○栗原正仁	○栗原正仁		
副研究科長	高橋庸夫 北裕幸	高橋庸夫 北裕幸	○北裕幸	○高橋庸夫
複合情報学専攻	山本雅人 鈴木恵二	小野哲雄	鈴木恵二	山本雅人
コンピュータサイエンス 専攻	工藤峰一 有村博紀	湊真一	今井英幸	原口誠
情報エレクトロニクス 専攻	富田章久 本村真人	山本真史	福井孝志	本久順一
生命人間情報科学 専攻	舘野高徳 遠藤俊	遠藤俊徳	渡邊日出海	平田拓
メディアネットワーク 専攻	荒木健治 宮永喜一	野島俊雄	小川恭孝	宮永喜一
システム情報科学 専攻	五十嵐一彦 小野里雅	小笠原悟司	近野敦	金井理
教育企画室			近野敦	近野敦
研究企画室				金井理
広報・情報室				
就職企画室				
安全衛生管理室				
事務部長	構野秀樹	構野秀樹		
事務課長	杉山淳一		杉山淳一	杉山淳一

●室

○室長

専攻等	研究企画室 (任期：2年)	教育企画室 (任期：2年)	広報・情報室 (任期：2年)	就職企画室 (任期：1年)	FD推進室 (任期：2年)	国際交流推進室 (任期：2年)	安全衛生管理室 (任期：2年)
研究科 長							
副 研 究 科 長	○高橋庸夫	○北裕幸	○高橋庸夫		○高北橋庸裕	○北高橋庸裕 幸夫	
複合情報学専攻	小山聡	井上純一	川村秀憲	鈴木恵二	川村秀憲	小井上純一	
コンピュータサイエンス専攻	村井哲也	河口万由香	喜田拓也	田中讓	田中章	村井哲也 河口万由香	
情報工レクタロニクス専攻	菅原広剛	池辺将之	葛西誠也	本村真人	末岡和久	菅池辺剛 広将之	古賀貴亮
生命人間情報科学専攻	工藤信樹	峯田克彦	高橋誠	遠藤俊徳	岡嶋孝治	工藤信樹 峯田克彦	工藤信樹
メディアネットワーク専攻	齋藤晋聖	大鐘武雄	坂本雄児	○宮永喜一	土橋宜典	齋藤晋聖 大鐘武雄	
システム情報科学専攻	金井理	近野敦	野口聡	小野里雅彦	竹本真紹	金井理 近野敦	
事務 課 長	杉山淳一	杉山淳一	杉山淳一	杉山淳一	杉山淳一	杉山淳一	杉山淳一

●工学部委員会委員情報エレクトロニクス学科

所 属	コース長 (任期：1年)	教務委員会 (任期：1年)	学生委員会 (任期：1年)	入試委員会 (任期：1年)	評価委員会 (任期：1年)
副 工 学 部 長	栗 原 正 仁				栗 原 正 仁
全 学 教 務 委 員 会	北 裕 幸	北 裕 幸	北 裕 幸	北 裕 幸	北 裕 幸
情 報 工 学 コ ー ス	山 本 雅 人	小 野 哲 雄	井 上 純 一	山 本 雅 人	小 野 哲 雄
コ ン プ ュ ー タ サ イ エ ン ス コ ー ス	工 藤 峰 一	杉 本 雅 則	吉 岡 真 治	工 藤 峰 一	有 村 博 紀
電 子 情 報 コ ー ス	富 田 章 久	菅 原 広 剛	菅 原 広 剛	富 田 章 久	村 山 明 宏
生 体 情 報 コ ー ス	舘 野 高	小 柳 香 奈 子	岡 嶋 孝 治	舘 野 高	渡 邊 日 出 海
メ デ ィ ア ネ ッ ト ワ ー ク コ ー ス	荒 木 健 治	小 川 恭 孝	山 本 学	山 本 強	野 島 俊 雄
シ ス テ ム 情 報 コ ー ス	五 十 嵐 一	田 中 文 基	小 野 里 雅 彦	五 十 嵐 一	山 下 裕

●工学部入試広報室

情報エレクトロニクス学科 (任期：2年)	峯 田 克 彦	川 村 秀 憲	中 村 篤 祥	浅 井 哲 也
	大 鐘 武 雄	伊 藤 敏 彦	田 中 孝 之	

●工学部 学科長・副学科長

学 科	学科長 (任期：1年)	副学科長 (任期：1年)
情報エレクトロニクス学科	富 田 章 久	遠 藤 俊 徳

●工学部将来構想委員会委員

学科長 (任期：1年)	富 田 章 久
----------------	---------

●全学教育「情報学」科目企画責任者

科目企画責任者 (任期：2年)	北 裕 幸
次期科目企画責任者 (任期：2年)	山 本 強

【人事異動】

[教授]

(昇任) 平成25年4月1日	
齊藤 晋 聖	メディアネットワーク専攻 情報通信システム学講座 (同専攻准教授より)

[准教授]

(定年退職) 平成25年3月31日	
村林 俊	生命人間情報科学専攻 生体システム工学講座

[助教]

(退職) 平成25年1月15日	
笹倉 弘 理	情報エレクトロニクス専攻 (協)量子情報エレクトロニクス講座
(任期満了退職) 平成25年3月31日	
古賀 裕 明	情報エレクトロニクス専攻 (協)量子情報エレクトロニクス講座
(退職) 平成25年3月31日	
松田 健 一	情報エレクトロニクス専攻 先端エレクトロニクス講座
(採用) 平成25年4月1日	
棟方 渚	複合情報学専攻 複雑系工学講座 (同専攻特任助教より)
小水内 俊 介	システム情報科学専攻 システム融合 情報学講座 (同専攻博士研究員より)
片瀬 貴 義	生命人間情報科学専攻(協)生体機能工学講座 (東京工業大学フロンティア研究機構最先端 研究開発支援プログラム研究員より)

[特任教授]

(任期満了退職) 平成25年3月31日	
古川 正 志	複合情報学専攻 複雑系工学講座
小柴 正 則	メディアネットワーク専攻 情報通信システム学講座
(採用) 平成25年4月1日	
田中 讓	コンピュータサイエンス専攻 知識ソフトウェア科学講座 (同講座教授より)
野島 俊 雄	メディアネットワーク専攻 情報通信システム学講座 (同講座教授より)
小川 恭 孝	メディアネットワーク専攻 情報通信システム学講座 (同講座教授より)
赤間 清	複合情報学専攻 大規模情報システム学講座 (同講座教授より)
末宗 幾 夫	情報エレクトロニクス専攻 量子情報エレクトロニクス講座 (同講座教授より)

[特任准教授]

(採用) 平成25年4月1日	
高橋 誠	生命人間情報科学専攻 生体システム工学講座 (同講座准教授より)

[特任助教]

(採用) 平成25年4月1日	
高橋 翔	メディアネットワーク専攻 情報メディア学講座

【客員教授】

(任期満了) 平成25年3月31日	
前田 俊 二	システム情報科学専攻 (連)システム展開情報学講座

【事務職員等】

(退職) 平成25年3月31日	
野田坂 悦 子	教務担当嘱託職員
(転出) 平成25年3月31日	
不動 康 則	事務課長 (歯学研究科・歯学部事務長へ)
佐藤 有 希	教務担当係長 (医学系事務部保健科学研究所事務課係 長へ)
吉田 紀 子	会計担当主任 (工学系事務部経理課主任へ)
(転入) 平成25年4月1日	
杉山 淳 一	事務課長 (工学系事務部総務課課長補佐より)
戸出 成 記	会計担当主任 (農学事務部用度担当主任より)

【技術職員】

(採用) 平成25年4月1日	
木村 彰 太	システム情報科学専攻 技術職員
田中 麻 衣	情報エレクトロニクス専攻 技術職員

【受賞等】

[教員]

2013年3月27日	小柴 正則
メディアネットワーク専攻 特任教授	
公益社団法人応用物理学会 平成24年度(第14回)応用 物理学会光・量子エレクトロニクス業績賞 光ファイバ・ 集積光デバイスの高精度数値解析技術の開発と最先端光通 信への応用	

[学生]

2013年3月6日	丸山 翼
システム情報科学専攻 修士課程1年	
一般社団法人日本写真測量学会北海道支部 平成24年度 学術講演会論文賞 計測点群内における人間行動シミュ レーションに基づく大規模実環境のアクセシビリティ評価 の実現	
2013年3月12日	亀山 博隆
システム情報科学専攻 修士課程2年	
日本機械学会生産システム部門 第91期優秀講演論文表彰 4次元メッシュモデルを用いた5軸切削プロセス記述に関する 研究	
2013年3月20日	斎藤 英美
メディアネットワーク専攻 修士課程2年	
一般社団法人電子情報通信学会 平成24年度学術奨励賞 『LNOIリッジ導波路に基づくTE/TM透過型偏光子の提案』、および『TE/TM透過LNOIリッジ導波路型偏光子』 の講演に基づく表彰	
2013年3月25日	川島 千明 ¹⁾ 、金井 理 ²⁾ 、 伊達 宏昭 ³⁾
1)システム情報科学専攻 システム創生情報学講座博士後 期課程2年、2)同講座教授、3)同講座准教授	
公益社団法人精密工学会 精密工学会論文賞 大規模環境 レーザ計測点群からの配管システムの自動認識	

2013年1月28日	(以下の賞を4名が受賞)
IEEE札幌支部	
2012年IEEE札幌支部若手研究者年間優秀論文賞	橋本 秀太郎 システム情報科学専攻 博士後期課程2年 A Framework of Ontology-based Knowledge Information Processing for Change Detection in Remote Sensing Data (リモートセンシングにおけるデータ変化検出のためのオントロジに基づく知識情報処理のフレームワーク)
	石坂 雄平 メディアネットワーク専攻 博士後期課程1年 Design of Optical XOR, XNOR, NAND, and OR Logic Gates Based on Multi-Mode Interference Waveguides for Binary-Phase-Shift-Keyed Signal (多モード干渉導波路に基づくBPSK信号のためのXOR, XNOR, NANDおよびOR光論理ゲートの設計)
	長井 優 情報エレクトロニクス学科メディアネットワークコース学部4年 Characterization of Propagation Length in Hybrid Plasmonic Waveguides with Uniform Silica Layer (一様なシリカ層を有するハイブリッドプラズモニック導波路の伝搬長評価)
	西牧 可織 情報エレクトロニクス専攻 博士後期課程1年 Background Light Reduction Method Using a Binary Phase Plate for Optical Inter-satellite Communication System with Double Phase Conjugate Mirror (2重位相共役鏡を用いた光衛星間通信システムにおける2値位相板による背景光低減手法)
	2012年IEEE Sapporo Section Student Paper Contest Best Presentation Award
2012年10月6日	(以下の賞を6名が受賞)
一般社団法人情報処理学会北海道支部情報処理北海道シンポジウム2012	
優秀ポスター賞	矢田 和也 複合情報学専攻 修士課程2年 麻雀初心者支援のためのスマートフォンによるAR麻雀システム
	佐藤 昌俊 コンピュータサイエンス専攻 修士課程2年 2次元ポインティングデバイスによる仮想ロボットアームの操作
	富澤 勇介 複合情報学専攻 修士課程2年 WebブラウザでのGPGPU実現とGPU対戦ゲームへの応用
学術研究賞	
研究奨励賞	成田 卓也 複合情報学専攻 修士課程2年 n-gram統計を用いたSRPGにおける対戦ログからの有望手順の獲得
	劉 浩 複合情報学専攻 博士後期課程1年 An Efficient and Robust Clustering Algorithm by Using Landmarks and Fuzzy Neighborhood Functions (ランドマークとファジィ近隣関数を用いた効率的で頑健なクラスタリングアルゴリズム)
	高橋 麻希子 複合情報学専攻 博士後期課程3年 オーダーピッキングにおける局所性鋭敏型ハッシュを用いた伝票割当問題の解法

2012年12月10日	大賀 友貴
システム情報科学専攻 修士課程2年 電気・情報関係学会北海道支部連合大会実行委員会 平成24年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会 優秀論文発表賞 磁界-臨界電流密度特性を考慮したトロイダルHTS-SMESの連鎖クエンチシミュレーション	
2012年11月14日	洪川 敦史 ¹⁾ 、岡本 淳 ²⁾ 、若山 雄太 ³⁾ 、富田 章久 ⁴⁾ (他2名)
1)情報エレクトロニクス専攻 博士後期課程2年、2)同専攻准教授、3)同専攻博士後期課程3年、4)同専攻教授 International Workshop on Holography and Related Technologies, Program Committee Outstanding Student Paper Award, IWH2012 Interpage crosstalk suppression by spatial spectrum diffusion and digital phase conjugate reconstruction (空間スペクトラム拡散とデジタル位相共役再生によるページ間クロストークの低減)	
2012年9月28日	佐藤 佑樹
システム情報科学専攻 修士課程1年 JSST 2012 International Conference on Simulation Technology Student Presentation Award Finite Element of Contactless Transmission System Using Meander Line Antennas (ミアンダラインアンテナを用いた非接触電力伝送システムの有限要素解析)	
2012年7月11日	涂 佳静
メディアネットワーク専攻 博士後期課程2年 Specialty Optical Fibers (SOF) Committee, The Optical Society 2012 SOF Student Presentation Award Design and Analysis of Heterogeneous Trench-assisted Multi-core Fiber Under Bending Conditions (曲げ条件下におけるトレンチ型異種非結合マルチコアファイバの設計と解析)	

※職名・学年・所属は受賞時

新教員紹介

1. 最終学歴および学位、2. 前職、3. 専門分野



小水内 俊介 助教

- システム情報科学専攻 システム融合情報学講座
- 平成24年東北大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻博士後期課程修了、博士(工学)
 - 北海道大学大学院情報科学研究科 博士研究員
 - ロボット工学



片瀬 貴義 助教

- 生命人間情報科学専攻 (協)生体機能工学講座
- 平成24年東京工業大学大学院総合理工学研究科材料物理学専攻博士課程修了、博士(工学)
 - 東京工業大学フロンティア研究機構最先端研究開発支援プログラム研究員
 - 無機固体化学、薄膜成長

IST NEWS No.33 平成25年5月31日発行

発行：北海道大学大学院情報科学研究科 広報・情報室
(編集担当：喜田 拓也・久保 吉史・大塚 尚広)



情報科学研究科ホームページ

<http://www.ist.hokudai.ac.jp/>

